

●日本化粧品専門店協会「CoRe」●

第4回「定時社員総会」開催

岡崎新理事長誕生、顧問に田代氏
新入社員1名、準会員10名入会

一般社団法人 日本化粧品専門店協会(以下、CoRe(コア))は5月27日午後3時から、東京国際フォーラム(東京・千代田区)で第4回「定時社員総会」を開催した。

これまで理事長を務めた神奈川「たしろ薬品」の田代正樹社長が顧問に、広島「L O O K」の岡崎芳明社長が理事長に選任され可決承認された。岡崎理事長は新たなスローガンを「高めあい、成長する」を



掲げ、重点戦略の中でも特にGMS参入モデルの確立を目指す「チャネルスクランブルプロジェクト」を推進していく意気込みを示した。

同総会では、第1号議案(25年度事業報告及び収支決算承認の件、監査報告)、第2号議案(定款一部変更の件)、第3号議案(顧問選任の件)、第4号議案(理事選任の件)、第5号議案(監事選任の件)、第6号議案(新入社員承認の件)、第7号議案(新入準会員承認の件)、第8号議案(入退会規則改定の件)、第9号議案(26年度事業計画並びに収支予算承認の件)、第10号議案(26年度理事及び監事並びに社員の報酬額決定の件)、第11号議案(年会費の件)がそれぞれ可決承認された。

岡崎新体制の陣容は岡崎理

事長を筆頭に、副理事長(2名)・野村和弘氏(愛知「くわこや」)・水田拓哉氏(佐賀「化粧工房ビジーナ」)、監事・小島英資氏(新潟「ザ・コスモス」)が就任。各委員会については、

広報委員会委員長・金原史直氏(山口「わたなべ」)、人財委員会委員長・大郷徳子氏(埼玉「パーミンダイゴウ」)、企画委員会委員長・坂原泰弘氏(静岡「リバース」)、総務委員会委員長・藤川正英氏(愛媛「フジカワ」)が選任された。

また、新組織体制では新たに準会員制度(会員企業の家



準会員の皆様



大盛況だった交流会

員が加わり、現在の会員企業は23社33名となった。

次いで意見交換会を実施し、

岡崎新理事長から新入社員と準会員が紹介され、各委員の委員長が26年度の事業内容を説明。その後、場所を移し交流会を開催。新理事長就任祝い、コーセー化粧品販売太田 学社長がサプライズで駆けつけるなど、大いに盛り上がり、親睦を深めた。

新入社員及び新入準会員は以下の通り(敬称略)。

▼新入社員 広瀬史貴(岐阜「HIROSEYA」)

▼新入準会員 金原庄吾(山口「わたなべ」)、坂原達騎(静岡「リバース」)、塚本拓也(滋



田代顧問



岡崎理事長

賀「ビューティーケアつかもと」、脇田直樹(大分「ファンメディカル」)、伊藤 梓(大阪「かもじや」)、長尾貴充(東京「化粧品のお店 長尾」、工藤貴弘(北海道「cosme910」)、岡崎鈴美・岡崎蘭奈・岡崎まどか(広島「LOOK」)。

——田代理事長、岡崎新理事長の挨拶概要——

(田代理事長)「長年の思いを形にし、23年に当協会を設立することができた。着実に活動を積み重ね、無事に歩みを進めてこられたのは、関係各位、思いを共にする会員各位のご支援とご理解の賜物である。活動に対する認知と期待は着実に高まり、業界内における役割の重要性も一層増しているものと認識している。私はここで理事顧問として側面から当会の発展を支える立

場となるが創立者としての責任を自覚し、引き続き業界の発展と成長に貢献して参る」(岡崎新理事長)「CoReの本質的な価値は、それぞれの現場で培ってきた経験や知見を持ち寄り、共有し、高めあうことで、個店では到達できない次のステージへ進むことができる点である。あらゆる分野のノウハウを分かち合い、学び合うことで、CoReは化粧品業界において、現場で勝ち続けてきた知見が結集する中核となり、業界を牽引する存在へと成長していく。化粧品専門店ビジネスにおける成功実績とノウハウを会員間で共有し、メーカーと一体となつて新たなモデルを構築することでその価値を業界全体に示し、化粧品業界の発展をリードしていく」